

人類の将来を、
地球の未来を守るために
託された事業の使命完遂に
邁進します!

パナソニックグループは持続可能で安心・安全な社会の実現を目指して、環境経営の実践に取り組んでおります。地球環境を守りつつ社会の発展に貢献する。そのため限りある石油・鉱物資源の有効活用や排出物の適正処理・CO₂削減の徹底など取り組むべき課題は数限りなくあります。

私たち『パナソニックETソリューションズ株式会社』は、パナソニックグループが培った環境経営のノウハウやリサイクル、ITなど環境技術の活用によって「資源循環」と「排出物の適正管理」を促進することを事業の柱として設立致しました。

21世紀は「環境の世紀」であり、今後すべての企業にとって環境経営の取り組みが生命線となる中で、『パナソニックETソリューションズ株式会社』は、地球上の排出物を可能な限り資源に戻し、不要物は適正処理することで、社会へのお役立ちを果たすべく日々取り組みを進めています。

「もったいないを知り、ありがたいを悟る」これは創業者松下幸之助が残したことばです。地球上には「商品」に形を変えた多くの資源があります。これらすべてを正しく活かし将来につないでいくことが使命です。

■事業ミッション

資源循環の促進

製品から製品へのリサイクル

持続可能な社会の実現をめざし、私たちパナソニックグループは家電リサイクルで培ったノウハウやネットワークを活かして製品から製品へのリサイクルを推進しています。私たちはこの資源循環を加速するために、あらゆる事業において製品リサイクルの可能性を引き出し、資源の有効利用をさらに拡大することを自らの使命として取り組んでいます。

排出物の適正管理

環境保全のシステム構築

パナソニックグループは、地球環境を大前提に考える企業活動を通して、真に豊かな未来を実現すべく、全ての事業において環境への負荷を限りなく軽減する取組みを行っています。その大きな力が握るのが排出物の適正な管理と処理です。私たちは法令や規制に受身で対応するのではなく、その先を見据えたソリューションの提供をめざした事業活動に取り組んでいます。

■事業展開

樹脂資源循環
事業

金属資源循環
事業

マニフェスト
事業

リサイクル受託
事業

■会社概要

会社名 パナソニックETソリューションズ株式会社
Panasonic Environmental Technology Solutions Co.,Ltd.
設立 2003年3月4日
パナソニックホールディングス株式会社100%子会社
所在地 〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目1番61号
電話 TEL 06-6949-3749

パナソニックETソリューションズ(株)
ホームページ



パナソニッククリサイクル事業
ホームページ



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



Corporate Information

循環型社会への貢献 ——
それが私たちの使命です
Circular Economy & Carbon Neutral

パナソニックETソリューションズ株式会社

わたしたちは——資源循環とカーボンニュートラルの推進に貢献する企業です

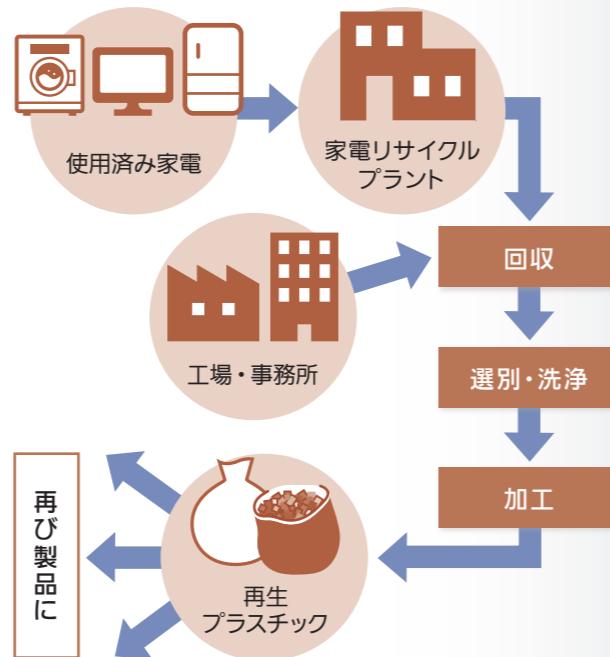
樹脂資源循環事業

使用済みプラスチックの再生で
限りある資源を有効利用

近年、世界中でプラスチックによる環境問題が大きく取り上げられ、各国で規制強化が進んでいます。日本でも2022年4月にプラスチック資源循環促進法が施行され、使用済みプラスチックの回収と再生利用が強く求められるようになりました。

当社は、全国の家電リサイクルプラント等で回収されるものをはじめ、様々な使用済みプラスチック資源の再利用に取り組んでいます。プラスチック資源を選別しペレット加工を行う再生樹脂メーカーと幅広いネットワークを構築し、多種多様な使用済みプラスチックの取り扱いが可能です。

また、家電製品から回収された資源を再び家電製品に再利用する水平リサイクルをめざす姿として取り組みを進めています。



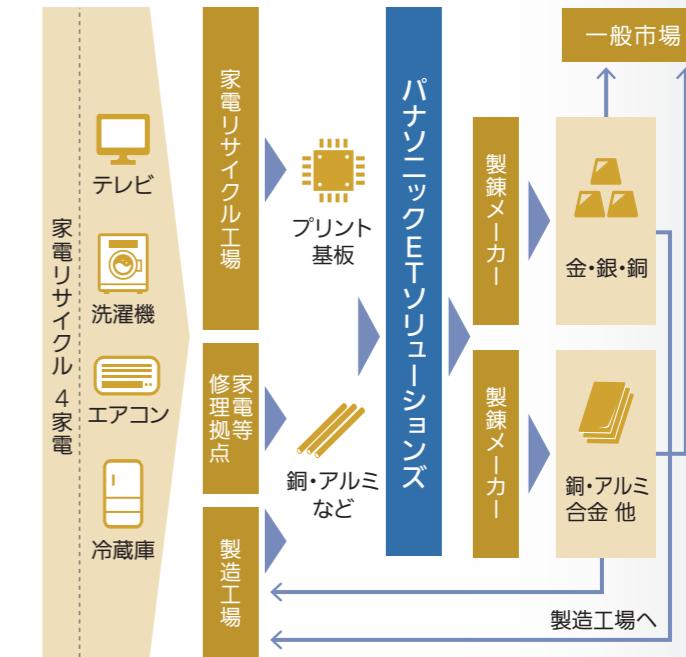
金属資源循環事業

廃家電製品等からプリント基板や
銅資源などを回収し再利用

使用済みの家電製品には鉄や銅、アルミ等の金属に加え、金や銀などの貴金属資源が含まれていることから「都市鉱山」と呼ばれています。

こうした金属資源は製錬することで、何度も繰り返し使える優れた材料で、限りある資源の有効利用のためには、使用済みの金属資源を循環させることが重要です。

当社は、家電リサイクルプラント、家電修理拠点、及び各種製造工場等から回収された様々な金属資源を取り扱っています。例えば、プリント基板、各種銅資源、アルミ資源、廃設備、廃電池等を、再び製品の原材料として再利用する取り組みを進めています。



マニフェスト事業

PBasis ETマニフェスト

排出物の「見える化」で、
遵法強化と管理業務の効率化に貢献

事業活動に伴って発生する排出物の管理や処理は、排出した事業者が責任を負わねばなりません。また、産業廃棄物の管理は、廃棄物処理法の規定により、コンプライアンス違反にならないよう細心の注意を払って対応する必要があります。

PBasisは、マニフェスト・委託契約書などの整合性チェックと期限管理を的確に行うとともに、排出物の委託情報や排出実績などを一元管理し、企業グループ全体への遵法ガバナンスと業務効率化を図るASPサービスです。排出事業者用以外にも、マニフェスト受入れなどの業務管理ができる処理事業者用のPBasisPro、排出事業者のマニフェストに関する業務支援ができる管理会社用や、フロン回収業者用のサービスがあります。

